

第42回広島県スキー技術選手権大会開催要項

【主催】 広島県スキー連盟

【主管】 広島県スキー連盟教育本部普及委員会

【会期】 2021年1月24日(日)

【会場】 芸北高原大佐スキー場

【本部宿舎】 民宿上岡

【競技日程】

1月24日(日)	受付	8:00～8:30	(アルプ2F)
	開会式	8:30～	(アルプ前)
	選手権	9:30～	

閉会式終了後～西日本大会出場選手選考
西日本大会出場者打ち合わせ

※ 競技会場の積雪状況、天候等により、会期、日程、競技内容等を変更する場合があります。

【競技内容】

1日間合計3種目で実施する。

【競技種目】

- ① 小回り (中急斜面 ナチュラルバーン)
- ② 大回り (中急斜面 ナチュラルバーン)
- ③ 総合滑降 (中急斜面 ナチュラルバーン)

【部門】

- ① 男子1部【16歳～34歳】
- ② 男子2部【35歳～44歳】
- ③ 男子3部【45歳～】
- ④ 女子総合

※男子の部門別については、2021年4月1日現在での満年齢とします。

【参加資格】

- ① 2021年4月1日時点で満16歳以上の者
- ② 2021年度本SAJ会員登録を終了している者
- ③ SAJ1級以上の者
- ④ スキー傷害保険、またはそれに準ずる傷害保険に加入している者

【使用用品】

- 1. 原則として、SAJ公式用品委員会に認定された用具・用品を使用しなければならない。
- 2. 競技中は頭部を防護するものとして、ヘルメットを着用しなければならない。

【出走順】

- 1. 主催者で抽選を行い、出走順を決定します。
- 2. 選手を2班編成にし、各種目の出走順は開会式にて発表します。

【競技規則】

〈スタート要領・フィニッシュ要領〉

- ・選手は、各種目ともスタート地点に10分前に集合し、スタート審判の点呼をうけ、応答してください。
- ・選手は、前者の出発後、直ちにスタート位置につき、スタート準備をしてください。
- ・選手はスタート審判の合図によって出発する。直ちに出发しない場合は、当該種目を棄権したものとみなします。
- ・フィニッシュはコート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュライン通過をもって演技を終了とします。フィニッシュライン通過後は安全かつ速やかに停止してください。停止はゴールエリア内をお願いします。著しく危険な場合は、減点します。

〈演技の中断〉

- ・演技を中断した場合は、その位置で体制を整え再スタートしてください。
- ・選手は、係員(役員)の援助を受けることができます。
- ・途中棄権する場合は、その旨を役員に告げ、ビブをはずしてコート外に移動してください。この場合、当該種目の得点は0点とします、以後の種目の出場権は維持されます。
- ・演技中、外部の妨害等で、やむを得ず演技を中断した場合、妨害があったことを審判員(主任)が認められた時に限り、演技のやり直しができます。(但し、天候・雪質・斜面状況などの自然条件等については、原則その抗議を認めません。)

〈コートインスペクション〉

- ・コートインスペクションは、会場の状況により事前にお知らせします。
- ・コートインスペクションはビブをナンバーが確認できるように着用のうえ実施してください。
- ・大会運営上、コートインスペクションとコート整備をかねて行う場合がありますので、ご協力ください。

〈競技会場〉

- ・競技会場の積雪状況により種目変更の可能性もあります。

【審判】

1. 審判員は2班編成とし、5名ずつによる5審3採方式とします。(最高点・最低点を削除した、3名の合計点を採用する) 得点は、公開方式とします。

【順位決定】

1. 総合成績の順位は、3種目の合計点により決定します。
2. 同点の場合は、同順位となります。

【表彰】

1. 個人表彰(総合)
 - ①男子総合 1位～6位タイ
 - ②男子1部～3部 各1位～3位タイ
 - ③女子総合 1位～6位タイ
2. 種目別表彰
 - ①各種目別表彰(決勝のみ) 男女各1位

【上位大会への推薦】

1. 西日本ブロックスキー技術選手権大会

1. 競技終了後、直ちに「西日本スキー技術選手権大会」派遣選手推薦委員会を開催し、競技会の成績を基準に、推薦者(案)を決定します。(決定後、県連常任理事会での選手選考委員会にて派遣選手を決定します。)
2. 選考基準
競技会総合成績から 原則、男子 1位～30位タイ 女子 1位～6位タイまでの選手について推薦します。
3. 西日本大会へ出場する選手は、原則として本連盟の教育本部第2回強化合宿に参加しなければなりません。但し、加盟団体や西日本ブロック、全日本スキー連盟の主催する相応の行事に参加し、事前に普及委員会の許可を受けた場合は免除可能とします。(西日本強化合宿等)

2. 全日本スキー技術選手権大会

1. 全日本スキー技術選手権大会への出場者は、男子4名、女子2名以内とし、男女とも各1名の補欠選手を設けることとします。
2. 選考(推薦)方法
候補選手推薦方法は以下のとおりとし、県連常任理事会における選手選考委員会に上程し、決定を受けることとなります。
 - ・西日本スキー技術選手権大会の成績を基準に、男子4名、女子2名(補欠選手各1名)を選出し、候補選手として推薦します。